



私たちの湘南御行会だより

平成 24 年 12 月 10 日 130 号

誕生会が開催されました

11月20日(火)10・11・12月生まれの誕生会が開催されました。会には誕生月に該当する14名のメンバーの内10名の方、及び誕生会を祝うメンバー25名の、計35名が参加されました。今回は片瀬4丁目在住で江ノ島・藤沢ガイドクラブ会員、吉澤忠雄様をゲストにお招きし、片瀬の歴史をお話して頂きました。流れるような語り口調に魅せられるも、流石に片瀬の歴史は奥深く、限られた40分程度の時間ではその半分も、お聞きする事が、できませんでした。吉澤様には近い内に第2回の講話をお願いすると共に、片瀬散策のご案内もお願い致しました。来春新たに計画を立てますので多数の方々の参加をお願い致します。我が街片瀬を再認識すること請け合いです。恒例の写真撮影、記念品贈呈、に引き続き誕生月を迎えた皆様に近況を、一言お話しいただき、締めはいつものシンセサイザーによる素晴らしい合唱と、楽しいひと時はあっという間にお開きの時間となりました。次回の誕生会は新年会を兼ねて、来春1月22日12時よりホテルニュー向洋にての開催となります。誕生月を迎えられるメンバーは勿論のこと、会員の皆様、多数ご参加ください



誕生月を迎えられた方々



ユーモアを交えて片瀬を語る吉澤様

大人が率先して、明るい挨拶を交わしましょう！

片瀬市民センターでは明るい街づくりの一環として挨拶を交わす運動を展開しています。笑顔の挨拶は心とみえます。家の近所に「イルカ」という名前の学童保育のクラブがあります。子供達はとても元気で活発です。声を掛けると明るい挨拶を返してきます。とても気持ち良いです。きっと親御さん、クラブの先生がお手本を見せているのでしょうネ。そこで一句「挨拶の出来る子、何処の子、イルカの子」 お粗末もうひと恥 「あいさつで広がる友の輪、片瀬の和」⇒⇒⇒「湘南御行会」は年間を通して会員を募集中です！ 皆さん日頃の挨拶の機会に、ご近所、知り合いの方に声を掛けてください。



チョット聞きかじり



皆様はご自分の出身県の歌、県歌をご存知ですか？

ここに県民のほとんどの人が歌えると言っても過言ではない程、親しまれている素晴らしい歌があります。それは長野県の県歌「信濃の国」です。この歌の歴史は古く明治32年に誕生しました。歌詞は6番まで有り信濃の国と呼ばれた長野県（信州）の特徴、概要が歌い込まれていて、信州を紹介するのに相応しい曲です。県人会のラスト、同窓会の締め、運動会等で頻りに歌われ、敬老会の最後に全員で「信濃の国」を歌って閉会するのが慣例となっているクラブも有ります。その普及振りを現代風に言うならば、長野県民のソールミュージックと言えます（ソールミュージック⇒精神・魂の歌）

「信濃の国」には逸話があります。終戦まもない頃、分県運動（簡単に言えば、長野県を北と南の二つに分離する運動）が盛んになり、その是非を問う県議会では、賛否を巡り議論が白熱しました。

賛成派がやや有利の中で採決が迫り、いよいよ分県可決という直前に、傍聴席に居た女学生数名が突然「信濃の国」を歌い始めました。するとそれは、たちまち周りの傍聴者に伝わり議場は爆発的に「信濃の国」の大合唱となりました。それを聞いた賛成派の議員は、アア、こんなに素晴らしい我が信州を二つに分けて良いのだろうかと思ひ、雪崩的に分県賛成派は敗北、反対派の勝利となり、分県は白紙に戻ったと言うことです。「信濃の国」は長野県人の心を一つにする県歌です。もう一度お聞きします。皆さんの出身県の歌を歌えますか？ちなみに神奈川県は「光あらたに」と言う曲だそうですが、ご存知でしたか？そう言う私、実は長野県出身です。勿論「信濃の国」は歌えます。「光あらたに」は知りませんでした。

岩田 記

皆様のお声をお聞かせください

会報「わたくしたちの湘南御行会だより」は原則、月1回発行しています。内容的には、発行者側からの一方通行的なお知らせの色が濃くなっています。今後は、もっと皆様の生の声を載せたいと思います。

「あの日、あの時の思い出」「短歌・俳句」「お薦め情報（グルメ・景色・旅・趣味・買い物）」「見たり聞いたりした面白い話、不思議な話」など等ぜひお聞かせください。どんな些細なことでも結構です。どうぞ担当の班長にお知らせください。皆様からの投稿を心よりお待ちしております。

今後の主な行事予定

- ◎ 1月08日（火） 役員会
- ◎ 1月22日（火） 12～14時30分
「湘南御行会 新年会及び
1・2・3・月生まれ誕生会
場所：ホテルニュー向洋
- ◎ 1月29日（火） 成田山初詣ツアー

編集後記



師走の声と共に今年も残すところ半月余りと、なりました。皆様どんな一年でしたか？正月に立てた一年の計は達成しましたか？首尾良く思い通りに一年を過ごせた方。思いがけない体調不良等で断念した方、皆様夫々かと思ひます。楽しかった事、嬉しかった事等は来年にも期待し悲しかった事、寂しかった事などは、もう直ぐに鳴る除夜の鐘の音に流して、新たな気持ちで、新年を迎えましょう。

今年一年「私たちの湘南御行会だより」をご愛読いただきありがとうございました。

皆様良いお年をお迎えください。



**会合に参加する時は必ず
安心カード(名札)を着用願います**